

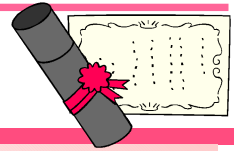


# 三つ柏

— MITSU KASHIWA NO.43 —

令和2年3月18日発行

## 家族・教職員にあたたかく見守られて あくしゅ学年,白岩小巣立つ



3月17日(火)、「令和元年度卒業式」を行いました。新型コロナウイルス感染予防対策のため、事前練習がほとんどできなかった卒業式でしたが、あくしゅ学年の11名は、返事や呼びかけなど立派にやり遂げてくれました。また、列席できたのは保護者、教職員のみでしたが、あたたかい雰囲気の中で卒業を祝う気持ちが満ちあふれた卒業式でした。門送りも卒業生から保護者へ、先生方から卒業生への花束贈呈や、先生方のエール、卒業生からのエールのお返しなど心温まるものになりました。式を実施するにあたり、保護者の皆様には多大なご協力をいただきました。改めてお礼申し上げます。在校生のみんなも、式に出て卒業をお祝いしたかったと思います。卒業生に会ったとき、心から「おめでとう」を言いたいですね。



## 保護者の皆様へ～ 新年度に関するご報告とお願い ～

### ● 全学年の保護者の皆様へー臨時休校に伴う未指導分の学習内容への対応について

3月2日からの臨時休校により、3月の授業で学習する予定だった内容が実施できずに残っている状態です(卒業生は全内容終了しました)。新年度最初の一週間程度は、全学年ともに新しい学年の学習に入らず、前年度の未指導分の学習を行う期間にして対応したいと思っています。今年度使った教科書等は、新年度でもすぐに使える場所に保管しておいてください。

### ● 新2・3年生の保護者の皆様へー新年度の学級編成について

昨年よりPTA等でお話しておりましたが、新年度、新2・3年生は複式学級でスタートすることとなりました。複式学級ですので学級担任は一人です。ただし、授業は可能な限り二つに分け、別々の教室で、それぞれに先生がついて行きます(国語や算数等一緒に学習するのが困難な授業は必ず別々に行います)。朝の会や帰りの会、給食は一緒です。一緒にやることで2年生にも3年生にもプラスになるよう工夫して行っていきたく思っておりますので、何卒ご理解とご協力、宜しくお願いします。

### ● 新6年生の保護者の皆様へー新年度の修学旅行の時期について

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、5月21,22日に予定している修学旅行を10月21,22日をめどに変更するかどうかを検討しております。本来であれば、保護者の皆様にお諮りして決定すべきところですが、宿泊先の確保等を確実にを行うためには年度内中に決定する必要があります。ついては、関係各所や近隣小学校と連絡を取りながら、日程を変更するかどうかを学校で決定し、決まり次第速やかに保護者の皆様に一斉メール等でご連絡したいと思います。不本意ながらこのような対応を余儀なくされる状況になったことに対し、ご理解とご協力を何卒宜しくお願いいたします。

## 令和元年度卒業式 校長式辞

あくしゅ学年11名のみなさん、卒業おめでとう。

卒業証書を手にして、みなさんは今どんな気持ちでしょうか。

私は卒業証書をもらうみなさんの姿を保護者の方々に見てもらうことができたことに、校長として大きな喜びを感じています。同時に、中学校の制服に身をつつみ、背筋を伸ばして座っているみなさんから強く感じるの「たくましさ」です。

みなさんと最初に出会ったのは2年前の4月。どことなく自信なさげだったみなさんから、今日のこの姿は想像できませんでした。みなさんのめざましい成長に驚きを感じています。

みなさんは自分自身を成長させるだけでなく、白岩小学校にも大きなプレゼントを残してくれました。

全校の前で発表するとき、原稿を見ずに顔を上げて発表する取組を率先してやってくれたのは、5年生のときのみなさんでした。今ではそれが白岩小学校の伝統になりつつあります。素晴らしい伝統を残してくれてありがとう。

6年生になり、みなさんが半年かけて取り組んでくれた「防災マップ」。この取組は、学校や地域に防災の大切さを教えてくれただけでなく、学級で協力してじっくりと取り組むことの大切さを教えてくれました。みなさんが教えてくれた「防災意識」と「協力して一つのことをやり遂げる力」。これからも白岩小学校の宝として、大切にしていきます。



「生き残ることができるのは、最も強い者ではない。最も賢い者でもない。環境の変化に最もよく適応した者が生き残れるのだ。」

NHKの番組「ダーウィンが来た」で有名な、イギリスの自然科学者チャールズ・ダーウィンの言葉です。

白岩小学校に大きな足跡を残し、社会に羽ばたいていく卒業生のみなさん。みなさんが羽ばたいていくこれからの社会には、私たちがこれまで経験したことのない、これまでの知識では対応しきれない様々な変化が待ち受けています。

これからの時代を力強く生き抜くためには「目指すべき自分」「なりたい自分」を見失わず、社会の変化に柔軟に、且つたくましく対応していく力が必要です。

みなさんだったら大丈夫です。

半年前の学習発表会を覚えていますか。堂々と「目指すべき自分」「なりたい自分」を発表できたみなさんは、それができるだろうと確信しています。

看護師になりたいと堂々と語ってくれた

Rさん、Mさん、Aさん

プロ野球選手を目指すT君、R君、S君、H君

科学者として活躍することを誓ったK君

大好きな本に携わる仕事を目指すHさん

興味を生かして「自動車」に関係する仕事に就きたいH君

世界中の動物をきれいにしたいという目標をもっているMさん

これから多くの人たちとの出会いの中で、目標は変わるかもしれませんが、変わってもよいのです。常に、人前で堂々と語れる「なりたい自分」の姿をもちながら努力を続けてください。

そして、全員が生き生きとした姿で、20年後の「あくしゅ学年同窓会」に集うことを期待しています。



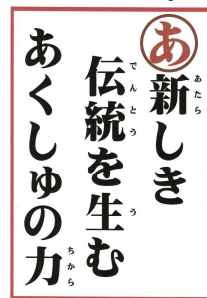
さあ、お別れのときが近づいてきました。

「令和」という新しい時代の最初の卒業生であることに誇りをもち、

J先生の最初の卒業生であることに自覚と責任をもち、

あなたが喜ばば、まるで自分のことのように喜んでくれた家族、苦しんでいる場面で一緒に心を痛めてくれた家族、いつも一番の味方になってくれた家族への感謝の気持ちを持ち続け、

「あくしゅ学年」の名にふさわしく、周りの人と手を取り合って、新しい未来を作り上げる人間になってください。



白岩郷土カルタに今年新しく加えたい一枚を紹介し、式辞といたします。

令和2年3月17日

秋田県仙北市立白岩小学校

校長 上田 満